

# 2017年度 第18回宝塚市子ども議会

## 第1回事前学習会(7月21日)

なかがわしちょう 中川市長から一人ずつ委嘱状いしよくじょうの交付を受けたあと、自己紹介じこしょうかいをしました。



よろしく  
お願いします！



学校名、学年、名前を言って、あいさつをします。少しきんちょう・・・



みんなの中から、議長と副議長を決めます。

やりたい人がたくさん！積極的に手が挙がり、じゃんけんで決めました。



議長は仁川小学校6年の宮地理央みやじりおさん、  
副議長は長尾台小学校6年の芦田洸世あしたこうせさんです。  
二人には当日の議事進行をしてもらいます。



講師の浜田進士はまたしんじ先生によるワークショップ

『子どもには聴いてもらえる権利がある』を受けて、  
子どもの権利について学びました。

へえ～、  
なるほど・・・

近くのお友達と意見交換いけんこうかんをして・・・

色々な意見が  
あるなあ～



休憩きゅうけいのあと、市議会の議長・副議長さんにごあいさつをしました。



その後、6～7人ずつのグループ班に分かれて、グループ学習をしました。



← 1班はグループ名「学校革命かくめい」。  
日々の学校生活がより過ごしやすくなるために、  
たくさんの意見を出し合いました。

2班はグループ名「安心安全超ハッピー」。  
通学路や信号の設置など、子どもたちが安全に安心して  
生活するために話し合いました。



← 3班はグループ名「We' re ハサミニノッキータ!!」。  
公園や学校を快適にすること、スポーツで市を盛り上げるこ  
とで、子どもたちの笑顔があふれ安心してすごせる市になる  
よう、一緒に考えました。

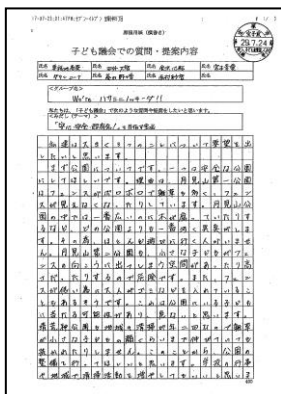
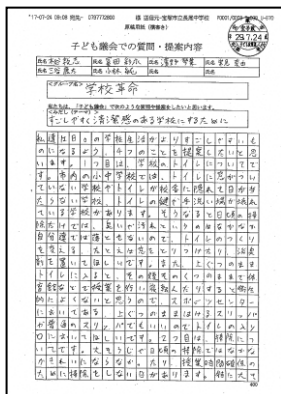
4班はグループ名「チャレンジキッズ」。  
宝塚がより良いまちになるように、さまざまな  
視点から意見を出し合い、みんなで一緒に考えました。



3時間近くの事前学習会を終えて、少し疲れた様子・・・  
でも最後まで集中力を切らさず、がんばりました！

今日の話し合いをもとに、各グループのリーダーが原稿げんこうを書いてきてくれます。

わずか2日という短い期間で、書いてくれた<sup>げんこう</sup>原稿です！びっくり！



## 第2回事前学習会(7月25日)



本番の日に使う議場へ行って、練習とリハーサルをしました。



前回に引き続きグループ学習をして、リーダーが書いてきてくれた<sup>げんこう</sup>原稿をみんなで完成させます。ラストスパート、がんばらなくっちゃ～！



こうした方が  
いいんじゃない？

この方が  
分かりやすいかな

全てのグループの<sup>げんこう</sup>原稿が無事に完成し、あとは本番を迎えるのみ・・・

## 第18回宝塚市子ども議会(8月23日)

本番の様子は、後日お送りする会議録を見てくださいね。

会議録はカラー版で、市のホームページにも<sup>けいぎ</sup>掲載する予定です。

ページID: 1001063 で検索してください。

良い経験に  
なりました！



～最後に～

## 子ども議会って？子ども委員会って？



宝塚市では、子ども条例の趣旨をふまえて、「子ども議会」と「子ども委員会」を実施しています。どちらも、子どもたちにまちの仕組みや実態を知ってもらい、政治や行政に関心をもってもらうこと、そして、子どもたちの視点からまちづくりについて意見を聴いて、市の仕事に反映させることが目的です。

子ども議会は今年度で第18回を数え、昨年度までの子ども議員と合わせて、これまでに698人の子ども議員が誕生しています。

これまでたくさんの意見をいただけてきましたが、その中で実現したものとしては、市立の小中学校の冷房化や街路灯の設置などがあり、昨年度も、信号前への注意喚起の看板の設置などが実現されました。

いただいた意見の中には、実現が難しかったり、すぐにはできなかつたりすることもあります。みなさんの声はしっかりと受け止めていきたいと考えています。

## 子ども条例って知っていますか？



小学4年生・中学1年生向けに、子ども条例のパンフレットを配布しています。

条例というのは、宝塚市の法律、つまり宝塚市の約束ごとです。

子どもたちが健やかに育っていくように、「市役所」「学校」「地域の人」などの役割が書かれています。その第14条に、「市は、子どもも社会の一員と認め、子どもたちが持っている思いを発表する場所をつくります」とあります。これが、「子ども議会」や「子ども委員会」です。子ども議員や子ども委員が、市内の子どもの代表として、子どもの思いを市長や教育長に伝えています。

子ども議会と異なり、子ども委員会は誰でも応募できます。興味のある人は、ぜひ参加してみてくださいね。詳しくは市のホームページをご覧ください。

(お問い合わせ先)

宝塚市役所 子ども未来部 子ども政策課

TEL (0797) 77-2419 (直通) / FAX (0797) 77-2800

E-Mail : m-takarazuka0051@city.takarazuka.lg.jp